

応募規定

- 応募資格** 年齢、性別、国籍を問わず、どなたでも応募できます。グループや複数応募も可能です。
- 各賞および副賞** ○最優秀賞…1作品／賞金10万円と賞状・副賞 ○優秀賞…2作品／賞金5万円と賞状・副賞
○佳作…5作品／賞金3万円と賞状
※入選作品の著作権は、主催者に帰属します。
- 内容** 子どもたちにいのちや食べ物大切さ、農業のすばらしさを発信する内容としてください。
※場所を問わず全国どこでも演じられるよう、特定の農畜産物のブランド名等は使用しないでください。
- 作品上演対象** 幼児から小学生までの子どもを対象とします。
- 紙の仕様** ○絵のサイズは、縦約27cm×横約39cm。枚数は8～12枚程度。
○用紙は画用紙くらいの厚紙を使用してください（八つ切り画用紙がおすすめです）。
- 描き方** ○立体作品は不可とします（貼り絵は可）。
○紙芝居の絵の裏に脚本（文）を縦書きし、絵と脚本それぞれに通し番号を振ってください。
※中面の「絵と脚本の書き方」参照
○紙芝居の1枚めには絵の他にタイトルと作者名（ペンネームも可）を入れてください。作者名は、「脚本 ○○○○、絵 ○○○○」と書いてください。
- 応募方法** ○中面の応募用紙をコピーして、必要事項を記入し、作品といっしょに送付してください。
応募用紙は下記の「家の光公募サイト」からもダウンロードできます。
※<https://www.ienohikari-koubo.com/syokunou-kamishibai/>
○送付のさいには、折り曲げたり丸めたりせずに梱包してください。
○応募作品の返却をご希望の方は、返送先を記入した着払い伝票を同封してください。
※入選作品や返却希望の方の作品は、一定期間本会で保存し、令和4年2月末までに返却予定です。
○作品は、現物の他にカラーコピーやCD-R（ファイル形式はJPEGまたはPDF画像）、写真（2L判＝127mm×178mm以上）での応募も可とします。ただし、その作品が2次審査の対象となった場合は、現物を送付していただきます。
※送付いただいた個人情報は、本コンクール以外の目的には使用しません。

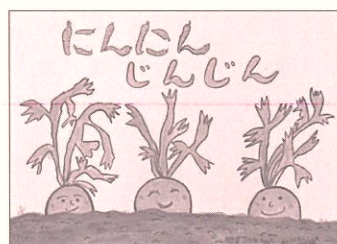
注意事項

- 入賞作品はウェブサイト上に掲載し、ダウンロードして活用できるようにします。
- 応募は未発表のオリジナル作品に限ります。ただし、以下の項目に該当する作品の応募は可とします。
- ・食農教育ですでに活用している作品
 - ・他のコンクールに応募したが、入選していない作品
- 他の紙芝居の模倣・類似と認められる作品は、入選後であっても賞を取り消す場合があります。
- なお、既存のキャラクターは使用禁止です。
- 昔話・民話等をもとにした作品は不可とします。

結果発表

入選者には電話またはメールで連絡します。
（令和3年12月上旬予定）

なお、入賞作品は令和4年2月上旬より「家の光公募サイト」に掲載する予定です。
また、『家の光』などでも結果を発表します。
（令和4年3月号予定）



●第11回紙芝居コンクール『最優秀賞』受賞作品

ニンくん・ニジさん・ジンくんの仲よし3ニンジンが大きくなるために力を合わせてがんばるお話。「にんにん じんじん」の呪文の場面は観客も楽しく参加できます。（12枚）

『にんにん じんじん』広島県 福本展大・福本華菜

イラスト／イヌイマサノリ

第12回

食農教育



SNK0200

紙芝居コンクール

子どもたちにいのちや食べ物大切さ、農業のすばらしさをわかりやすく、楽しく伝えていくため、「食農教育紙芝居」を募集します。食農教育の現場で使える紙芝居を個人で、親子で、グループで創作し、どしどしご応募ください!!



大募集!

募集期間 | 令和3年7月1日(木)～10月15日(金)

※締切日消印有効

■審査員(敬称略)

長野 ヒデ子(絵本作家、紙芝居作家)
藤本 勇二(武庫川女子大学准教授)
正岡 慧子(児童文学作家)
JA全国女性組織協議会 役員
家の光協会 常勤役員

■応募と問い合わせ先

一般社団法人 家の光協会
読書・食農教育部 食農教育紙芝居係
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11番地
Tel:03-3266-9038 Fax:03-3266-9337

■主催と後援

主催：一般社団法人 家の光協会
後援：一般社団法人 日本児童文芸家協会
一般社団法人 全国農業協同組合中央会／JA全国女性組織協議会

優秀賞
2作品
賞状と賞金 5万円
副賞

佳作
5作品
賞状と賞金 3万円

最優秀賞
1作品
賞状と賞金 10万円
副賞

副賞(JAタウンギフトカード)

一般社団法人 家の光協会

(一社)家の光協会はJAグループの一員として、雑誌『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさい畑』のほか各種単行本の発行、食農教育や読書活動など、さまざまな出版文化活動に取り組んでいる団体です。

紙芝居のポイント

紙芝居は大勢の観客を前に演じるものです。絵本のようにひざにのせて読むものではありません。そこで、紙芝居を作るときは、紙芝居ならではの特性を生かすことが大切です。

監修／絵本作家・紙芝居作家 長野ヒナ子



より詳しく知りたい方は
こちらへ！

①脚本

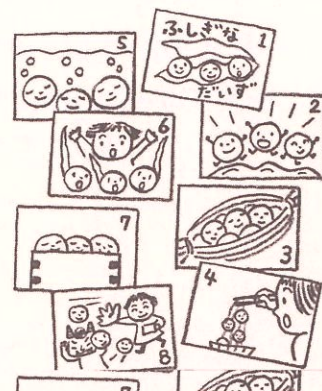
まずは、テーマを決めます。「演じる」ということをしっかりと頭に入れて、登場するキャラクターの会話を中心に、ストーリーを考えてみましょう。声に出して演じながら考えると、より効果的です。

★テーマはあれもこれもと欲張らず一つにしぼりましょう！

★脚本は、全体のバランスも考えて、長くなり過ぎないように注意！

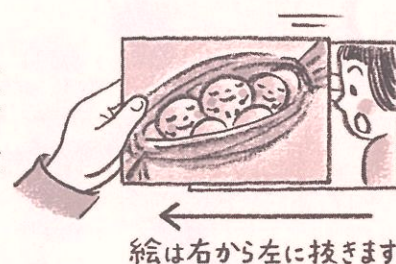
②箱がき

紙芝居の展開を吟味するために、場面ごとの下絵を描いてみます。これを「箱がき」といいます。下絵を見ながら、流れをよく検討しましょう。良い紙芝居は、テーマがしぼられていて一目で場面の状況が伝わり、リズムがあります。



③ひな型

「箱がき」をもとに、はがきサイズの紙芝居（ひな型）を作ってみましょう。紙芝居は観客から見て右から左に抜いていきます。「画面の`抜き、効果（次の場面に登場する人物は画面の右に書くなど）」や全体のバランスを考えましょう。



④試演

「ひな型」の紙芝居を演じてみます。必ずだれかに見てもらい、感想を聞いてみましょう。試演することで絵や脚本を深め、作品の完成度を上げましょう。

⑤本書き

本書きをします。上手に描くことをあまり意識しすぎず、遠くからでも絵がよく見えることに重点をおき、のびのびと描きましょう。

★紙芝居は、舞台に入れて演じるものです。画面の端は、1.2～1.5cm くらい舞台の枠にかくれてしまうので注意しましょう。

★画材や描き方を工夫し、遠くからでもよく見える絵に仕上げましょう。離れたところからでもよく見えるようでない、作品の良さが十分に伝わりません。クレヨンやパステルなどを使う場合は、色うつりしないように色止めスプレーを使うことをおすすめします。色鉛筆は薄いのでおすすめしません。



イラスト／竜田麻衣

参考

絵と脚本の書き方

紙芝居では、1枚めの絵の裏に2枚めの脚本、2枚めの絵の裏に3枚めの脚本……、というように書いていきます。したがって、1枚めの絵の脚本は最後の絵の裏に書くことになります。また、画面を「抜く」ことを考えて、脚本は縦書きにします。1枚めからお話を始めるのも紙芝居のポイントです。

第12回

食農教育紙芝居コンクール

応募用紙

令和3年 月 日

作品名			
ふりがな	ふりがな	代表者 (グループの場合)	
応募者名 (グループ名)	ふりがな	脚本	
応募人数	名	ふりがな	絵
年齢(代表者)		性別(いずれかに○)	男 ・ 女
住所(代表者)	〒 — ※日中に連絡がとれる番号をお書きください。学校からの応募の場合 電話： () 担当者名()		
職業(代表者) または、学校名・学年			
応募作品の返却 (いずれかに○)	有 ・ 無 ※有の方は、返送先を記入した着払い伝票を同封してください。		
作品に関する コメントおよび 簡単なあらすじ			
募集を知った きっかけ (いずれかに○)	1. 雑誌『家の光』 2. 家の光公募サイト 3. チラシ 4. 『公募ガイド』 5. 「登竜門」 6. 前回応募した 7. 学校の授業や部活動 8. その他()		

※ご記入いただいた個人情報は本コンクール以外の目的には使用しません。